

⚠ 一般注意事項

製品を安全にご使用いただくためにご使用前に必ずお読みください。

お客様の安全、ご使用機器の安全確保のため、以下の注意事項、ならびに各商品分類別の取扱い注意事項を厳守して、ご使用くださいますようお願い申し上げます。尚、ご使用に際しましてご不明な点はお客様相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様相談窓口 ☎ 0120-70-7215

ご使用上の注意事項

- 製品仕様をご確認の上、ご使用ください。
- 取付や結線作業時に取り外した端子ネジ、取付ナット等は、紛失せぬよう取り扱いに注意してください。
- 商品や包装箱等を廃棄する場合は、条例など法規制を遵守し、処理してください。
- ハンダ付けの可否は、使用する機器や実装される基板などの実条件に左右されますので、実装条件によるご確認を行った上、ご使用ください。
- ハンダコテを使用したハンダ付けの場合、コテを必要以上の荷重で端子に押し当てないでください。
- 定格電圧、定格電流の範囲内でご使用ください。

弊社のヒューズホルダー、スイッチをご使用の際は、ヒューズホルダー、スイッチの「**取扱い注意事項**」をご参照の上、ディレーティングを行ってご使用ください。

- 端子台、コンセント、その他商品につきましても定格電流の30%以上のディレーティングを行ってのご使用をお勧めします。(定格の70%以下でのご使用)

例:定格電流10A→7A以下でのご使用をお勧めします。

- ご使用の際には実装機器での作動を十分ご確認の上、ご使用ください。
- 商品に極性表示があるものは極性表示通りにご使用ください。
- 高品質・高信頼性が要求され、故障や誤動作が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある装置(原子力制御・航空宇宙機器・交通機器・医療機器・各種安全装置、等)にご使用になる場合は、事前に別途ご相談ください。
- 結線がネジ締め方式の場合、振動や使用環境の温度変化等によりネジの締め付けに緩みが発生し、接触不良、発熱の原因となることがありますので、定期的に増し締めを行ってください。
- ハンダ上げした電線は緩みの原因となることがありますので使用しないでください。

- ハンダ付けは短時間で行ってください。
- 感電の危険を避けるため、通電中に手を触れることが出来ない様な設置方法を考慮してご使用ください。
- 充電部の露出した部分に導電性のものが落下、接触すると、短絡の危険性がありますのでこれらのものが落下、接触しないよう、さらに落下しても安全なように機器設計上の対策を考慮してご使用ください。
- 取り付けて使用することを意図している商品は、必ず強固な部材に固定してご使用ください。
- 商品の設置場所は、周囲の物との絶縁距離を充分確保してご使用ください。
- 商品にネジがついているものには、それ以外のネジは使用しないでください。
- 圧着端子をご使用の際は端子幅(絶縁壁間)とネジ径及び接続する電線に合ったものをお選びください。
- 差し込み式端子(例、ML-50-S1FXF、F-66-AF、SW-65W、BN-2等)をご使用の際は、レセプタクル挿抜時に無理に左右にこじったりしないでください。

- 本カタログに掲載の各商品とも、その構造、性能、特性などを十分ご理解の上でご使用ください。商品とマッチしない条件でのご使用は、思わぬ事故の原因となることがあります。
- 商品に接続する電線や、圧着端子、その他のものは、使用条件(電圧、電流をはじめとするあらゆる条件)に対して余裕をもったものをご使用ください。
- 同じ電圧定格であったとしても、商品によって異なる絶縁距離を持っています。最終用途にてお客様が必要とされる距離を商品が満足していることをご確認の上ご使用ください。
- 結線しないネジについても、緩まぬよう締めてください。
- 各商品共、本来の目的以外に使用しないでください。
- 分解、改造は行わないでください。
- 実装後の洗浄については、各製品の注意事項をご確認ください。
- 定格表記についてAC、DCの表記の無いものはどちらにもご使用できます。

ご使用、保管環境について

- 各商品は全て屋内使用を目的として設計されています。屋外でのご使用、保管はできません。
- 直射日光の当たる場所、結露や氷結の発生する場所でのご使用、保管は避けてください。
- 振動や、衝撃が加わる環境でのご使用、保管は避けてください。
- 高温、低温、多湿、塵埃等の多い環境や水、各種油、薬品(洗剤含む)、腐食ガス等がかかるような環境でのご使用、保管は避けてください。
- 保管は、お子様の手の届かない所で保存してください。

プラスチック部のお手入れについて

- ご使用中のプラスチック部等が汚れた時の手入れの際には、乾いた布等でふいてください。使用溶剤(洗剤等含む)によってはプラスチック部にクラック、破壊等が発生することがあります。ご注意ください。

本カタログについて

- カタログの内容は製品改良などのため、予告無く変更されることがありますので、ご了承ください。最新情報はホームページをご覧ください。
- カタログは編集時点での最新情報を掲載しておりますが、印刷物であるため発行間隔の都合上、発行後の変更等により常に最新であるとは限りませんのでご注意ください。
- カタログは、お客様に商品の内容を一次情報として提供させていただぐものです。紙面に限りがあることと、利便性を最優先して編集されております関係で、必要十分な情報が掲載されていない場合があります。そのため、内容を理解する際に誤解の生じる場合も考えられ、また、万全を期して編集しておりますが、万一の記載漏れや誤植(ミス)の可能性も含めて、ご採用検討・決定時には図面・仕様書等の資料をご請求の上ご確認ください。
- カタログに記載の内容と、個別の図面・仕様とが異なる場合は、個別の図面・仕様が優先されます。
- 商品の色は印刷の関係上、実際のものと多少異なることがあります。

⚠ ML(端子台)取扱い注意事項

製品を安全にご使用いただくために、2ページの一般注意事項とあわせてお読みください。

ご使用に際しましてご不明な点は、お客様相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様相談窓口 ☎ 0120-70-7215

スクリューレス端子台

- 製品仕様をご確認の上、ご使用ください。
- ご使用電圧、電流に合わせた商品の取付(絶縁距離の確保)、接続電線、プリント基板の銅箔パターンを考慮してください。
- 定格電流は1極に使用できる最大値を表しています。1極に複数本の電線を接続できる製品は、合計で定格電流以内となるようご使用ください。
- 接続電線は銅線以外はご使用になれませんのでご注意ください。
- 電線の接続、解除は電源を切った状態で行ってください。
- 使用可能電線範囲の電線以外は挿入、接続しないでください。
- 電線の被覆を剥ぐ際には、各製品の指定の長さに剥いてください。ストリップゲージ付の製品では、ストリップゲージをご利用ください。
- 電線は1つの挿入口に対し、1本としてください。2本以上接続すると不具合の原因となります。
- 電線の接続・解除は、ボタンを下限まで押しながら行ってください。(商品によっては単線接続の場合、ボタン操作なしに接続できるものがございます)
また、電線は最後まで完全に挿入してください。
- 端子台の電線接続回数が、ボタン操作の回数で制限される場合がございますので、操作の頻度に応じご確認の上、ご使用ください。
- コネクター型の製品のプラグとレセプタクルとの挿抜は、無負荷(通電OFF)の状態で行ってください。
- ハンダ付けの際、フラックスの量が多いと接続部に入り、接続障害等の原因となることがあります。適量を用いてください。
- 高温、低温、多湿な環境、結露や氷結の発生する環境、直射日光の当たる環境、振動や衝撃の加わる環境、塵埃等の多い環境、水、各種油、薬品(洗剤含む)、腐食性ガス等がかかる様な環境でのご使用はできませんのでご注意ください。
- 基本的に丸洗い洗浄に対応しておりません。ご注意ください。
- 製品仕様欄に、電線の径、断面積を表示しておりますが、mm²とAWGとが一致しない場合にはmm²の方を適用してください。
- 室内で使用する機器に使われる端子台です。屋外での使用は出来ませんので、ご注意ください。
- コネクター型の製品のプラグとレセプタクルとの挿抜は、こじらず真っ直ぐに行ってください。
- ハンダ付けの可否はフラックス上がりも含め、ご使用になられる機器や実装される基板等の実条件に左右されますので、実装条件によるご確認をお願い致します。
- 海外規格の認証を得た製品につきましては、海外規格毎に海外規格上の制約がございますので、ご注意ください。
- 接続した電線に張力が加わらない様、接続電線の固定を考慮してください。
- 製品を取り付ける際は、仕様の締付トルクを超えた過剰な締付トルクを加えないでください。
- 電線の接続・解除作業時には、作業に必要な力以上の負荷を製品に加えない様ご注意ください。
特にプリント基板用端子台につきましては、製品の取付け及び操作時にPC端子部に負担がかからぬ様、考慮してください。
- 連結式の製品につきましては、品質上の問題が発生する恐れがございますので、製品の分解、組み替えは行わないでください。
- 詳細については、最新の図面、仕様書等ご請求の上、ご確認ください。本内容と個別の図面、仕様とが異なる場合、個別の図面、仕様が優先されます。